

第14回市議会定例会

平成30年度予算総額1,317億765万4千円を可決

(一般会計予算は775億2,700万円、特別会計予算は322億8,636万3千円
企業会計予算は218億9,429万1千円)

第14回市議会定例会は、2月23日(金)から3月16日(金)まで開かれ、報告5件、議案46件などの審議が行われ、「平成30年度各会計予算案」や「苫小牧市基本構想の改定案」、1市4町との間において締結した「定住自立圏形成協定の一部を変更する協定の締結について」が可決されました。

本会議初日に行われた第3回議場コンサートでは、石垣博さんによる江差追分が、三味線と尺八の音色に合わせ、貫禄ある歌声が議場内に響き渡りました。

基本政策となる財政健全化、行政改革、市民自治の推進、30年度の重点施策である企業誘致、子ども・子育て支援、ふくしのまちづくり、景気・雇用対策、災害に備えたまちづくり、観光まちづくり、男女平等参画、CAP(まちなか再生総合プロジェクト)、教育行政、スポーツ振興、さらに、総合計画の体系に基づく5つのまちづくりの目標に沿って、30年度の主要施策を掲げた市長の市政方針及び教育長の教育行政執行方針に対し、7党派7名の議員が代表質問に立ち、IR(カジノを含む統合型リゾート)、苫小牧駒澤大学、市営住宅整備、JR北海道、(仮称)市民ホールなどについて、議論が行われました。

また、各常任・特別委員会では苫小牧市総合計画(第6次基本計画・実施計画)、苫小牧市第3次環境基本計画(案)、地域未来投資促進法に基づく市の基本計画、水道ビジョンの総括、北海道における空港経営改革、苫小牧市地域防災計画の修正案などの質疑が行われました。

今定例会で審議された主な内容と結果は次のとおりです。

◆報告

市営住宅に設置された駐輪場が強風により倒され、駐車中の相手方車両を損傷した物損事故に係る損害賠償額の決定の専決処分について報告されました。また、2件の市有自動車による人身及び物損事故に係る損害賠償額の決定の専決処分について報告されました。

一般会計予算審査特別委員会の審査結果は、全会一致で委員長報告どおりに決定されました。また、企業会計予算審査特別委員会の審査結果では、後期高齢者医療特別会計が賛成多数で委員長報告どおりに決定、その他の特別・企業会計は全会一致で委員長報告どおり決定されました。

◆議案

(人事案件)

苫小牧市固定資産評価審査委員会委員の選任について、引き続き岡聖子氏、伊藤芳一氏、佐藤修氏を選任することに同意しました。

(平成29年度補正予算及び関連議案)

一般会計では事業費の確定や執行整理補正、ふるさと納税の返礼品送付等の経費、駒大

苫小牧高校の甲子園出場に伴う助成額、特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用した災害用備蓄品整備事業費、国の補助金の追加配当に伴い土木費の住宅改善事業費や教育費の錦岡小学校校舎増築及び改修事業費の繰越明許費の追加などが可決されました。また、土木費の30年度予算の早期発注事業に伴う債務負担行為の追加なども原案どおり可決されました。

さらに、国の平成29年度補正予算の成立に伴い、小中学校の改築工事などの実施、平成30年度に予算計上した事業の一部を平成29年度に繰り上げて実施するなど、平成29年度一般会計総額31億892万8千円の増額補正が可決されました。

特別会計・企業会計では、保険給付費などの確定及び見込みの整理、水道事業会計では早期発注事業として配水管改良などの工事費、下水道事業会計では、下水処理センター汚泥運搬業務等の債務負担行為の追加など総額14億7,890万1千円の減額補正が原案どおり可決されました。

関連議案として、「苫小牧市特別職の職員の給与に関する条例」の一部改正、「苫小牧市一般職の職員の給与に関する条例及び苫小牧市一般職の任期付職員の採用等に関する条例」の一部改正、ウトナイ工業団地の一部の土地の譲渡についても原案どおり可決されました。

(平成30年度予算及び関連議案)

・一般会計

一般会計予算審査特別委員会では、30年度の一般会計予算が全会一致で原案どおり可決され、総額は775億2,700万円となりました。さらに関連議案の、国家公務員退職手当法の改正に鑑み、退職手当を引き下げるための「苫小牧市職員の退職手当に関する条例」、ウトナイ農園を廃止するための「苫小牧市ふるさと農園条例」、ウトナイ中学校の設置及び明德小学校を廃止するための「苫小牧市立小中学校設置条例」の一部改正について原案どおり可決されました。

・企業会計

企業会計予算審査特別委員会では、後期高齢者医療特別会計は賛成多数で、その他の特別・企業会計は全会一致で原案どおり可決されました。

これにより、また国民健康保険事業など4特別会計の総額は322億8,636万3千円、水道事業など4企業会計の総額は218億9,429万1千円となりました。さらに関連議案の、国民健康保険法等の改正に伴った「苫小牧市税条例等」、保険料率を改正するための「苫小牧市介護保険条例」の一部改正について原案どおり可決されました。

★30年度一般会計の主な新規事業

議会運営システム更新事業、総合窓口設置事業、庁舎改修工事、JR苫小牧駅内方線ブロック整備事業、日本青年会議所北海道地区協議会北海道地区大会開催補助、苫小牧市長選挙・苫小牧市議会議員補欠選挙経費、苫小牧市子ども・子育て支援事業計画策定事業、みその・しみず保育園建替事業、沼ノ端交流センター整備事業、ウトナイ交流センター展望施設整備事業、地域おこし協力隊事業、日新出張所庁舎建替事業、コミュニティ・スク

ール（CS）導入推進事業、学校給食アレルギー対応食提供事業、苫小牧市史編集事業など

（平成30年度補正予算）

国の平成29年度補正予算の成立に伴い、平成30年度予算に計上した事業のうち、啓北中学校校舎・屋内体育館改築事業などを平成29年度に繰り上げて実施することとした、平成30年度一般会計予算を13億458万8千円減額する補正予算が可決されました。

（条例の一部改正等）

老人医療費助成制度を廃止するため「苫小牧市老人医療費助成条例」の廃止、男女平等参画に関する業務を移管する等関係規定を整備する「苫小牧市部設置条例」、「苫小牧市介護保険事業の人員、設備及び運営の基準等に関する条例」、「苫小牧市都市公園条例」、「苫小牧市地区計画区域内建築物の制限に関する条例等」、「苫小牧市営住宅管理条例」、「苫小牧市火災予防条例」、「苫小牧市消防関係手数料条例」の一部改正について、原案どおり可決されました。

また、汐見町に生じた公有水面埋立地により「新たに生じた土地の確認」、汐見町の一部の「町の区域の変更」と1路線の「市道路線の廃止」、8路線の「市道路線の認定」について原案どおり可決されました。